

令和2年度入学

学生募集要項

特別選抜〈外国人留学生入試〉



宮城大学
MIYAGI UNIVERSITY

目 次

インターネット出願の流れ	1
宮城大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）	4
1 外国人留学生入試の概要	8
2 募集人員	8
3 出願資格	9
4 日本留学試験利用教科・科目	9
5 入学後のカリキュラム「英語」について	10
6 出願手続	10
7 特別の配慮を要する入学志願者の事前相談	15
8 試験日・試験会場	15
9 選抜方法等	16
10 受験上の注意	16
11 合格発表	16
12 入学手続	17
13 奨学金・授業料の減免等	18
14 試験成績の開示	18
15 試験成績等の個人情報について	18
試験会場案内	19

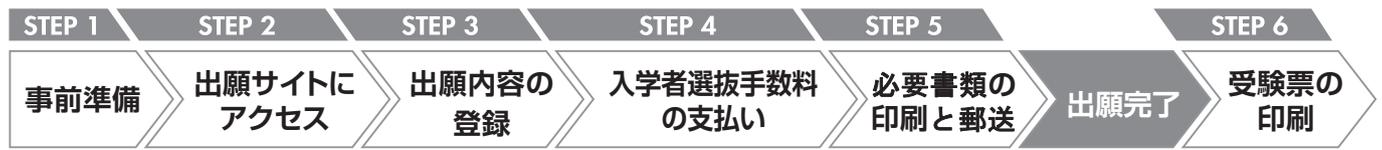
○出願書類のうち、手書きで作成する書類の様式は、宮城大学のウェブサイト（下記 URL）からダウンロードしてください。

<http://www.myu.ac.jp/admissions/colleges/guidelines/>

インターネット出願の流れ

宮城大学への出願方法は、インターネット出願に全面移行しました。

出願完了までの流れは、以下のとおりです。出願登録・入学者選抜手数料・必要書類等の詳細については、必ず募集要項で確認して、不備のないように出願してください。



STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
必要書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/e/myu-n/>
または、
大学ウェブサイト ▶ <http://www.myu.ac.jp/admissions/>
からアクセス

STEP 3 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①試験方式等

②写真のアップロード

③テスト送信メールの確認
テストメール送信を行い、登録アドレスにテストメール受信の確認後、メールアドレス下の【メール確認済】のチェック☑を入れてください。

④個人情報(氏名・住所等)

⑤申込登録完了
受付番号(12桁)は必ず控えてください。出願情報を確認する場合と、出願書類を出力する際に必要になります。

⑥入学者選抜手数料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

入学者選抜手数料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、**支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号**を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学者選抜手数料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学者選抜手数料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学者選抜手数料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi

LAWSON



Famiポート

あなただと、コンビニ、
FamilyMart

クラブ
ステーション

Seicomart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

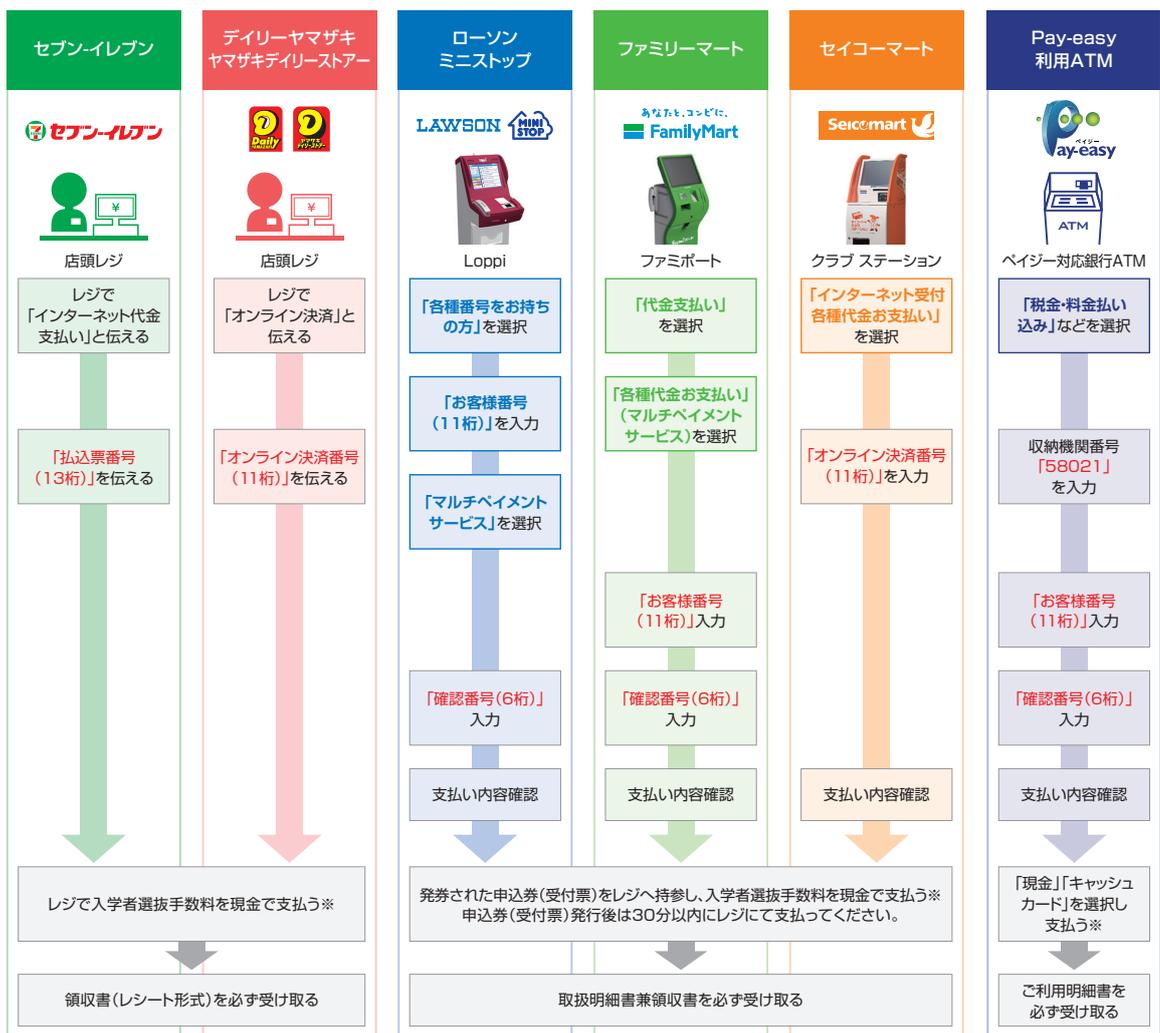
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学者選抜手数料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

5

必要書類の印刷と郵送

出願登録、入学者選抜手数料の支払後にダウンロードできる書類を全て印刷し、必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。

<出願締切日>

令和元年11月12日(火)【最終日必着】

※出願に必要な書類は、学生募集要項を参照してください。



出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。



出願書類提出用宛名シート

市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
封筒に貼り付けて作成

■ 出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。
出願に必要な書類は各募集要項を参照してください。

※いったん受理した検定料・必要書類は一切返却しません。

「Web志願票」の印刷方法



「出願内容の確認／志願票・受験票の印刷」ボタンより、受付番号(*)、生年月日、メールアドレスを入力・ログインすると、自分が登録した内容確認、Web志願票の出力ができます。

<出願完了>

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学者選抜手数料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。出願登録、入学者選抜手数料の支払は出願締切日午後5時(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

6

受験票の印刷

出願締切後にご登録のメールにご連絡します。

受験票は、令和元年11月26日(火)の午後1時頃にインターネット出願サイトから印刷できるようになります。

インターネット出願サイトにログインして受験票をダウンロードの上、カラー印刷をして試験当日に持参してください。

※受験票の郵送は行いませんので、注意してください。



【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。

宮城大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

宮城大学

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

宮城大学は、地域社会の発展に主体的に貢献できる資質と能力を持った人間性豊かな人材育成を目指しています。このような人材は、高い人間力を備え、広く深く学び続ける力を基盤として、専門的な知識や技能を身につけ、将来にわたって地域社会の進歩に柔軟に対応し、それに貢献できる能力を備えた人材であると考えています。

【入学者に求める能力は何か】

高等学校までの「偏りなく幅広く、継続した学習」の内容をしっかりと身につけていることが望まれます。特に、本学は科学技術による実社会への貢献を目指した「高度な実学」を理念として掲げていますので、理数科目の積極的な習得が望まれます。また、「グローバルな視点」を持つという理念も掲げていますので、コミュニケーション・ツールとしての基礎的な英語力の習得が望まれます。なお、各学群のアドミッション・ポリシーを参照してください。

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

宮城大学が求める学生を選抜するため、学群・学類ごとに、一般選抜及び各種の特別選抜を実施します。なお、詳細は各学群のアドミッション・ポリシーを参照してください。

看護学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

看護学群は、生命の尊厳を基盤とする豊かな人間力を備えて、科学的思考とマネジメント能力を持ち、ヒューマンケアを中核とした創造的な看護を展開し、地域の人々、多分野・異文化の人々と協働して学際的に活躍できる人材育成を目指しています。

このような人材は、以下のような資質や能力を備えていると考えます。

- (1) 人間に対する深い洞察と倫理観に基づく人間関係を形成する能力
- (2) 人間の生命と活動に関する事象を客観的にとらえ、論理的に探求する科学的思考力
- (3) 対象者のニーズに即したケアを創造的に実践する創造的実践力
- (4) 人と組織の中で、主体的にヘルスケアシステムを形成する基礎的なマネジメント能力
- (5) 関連分野と協働し、国内外の保健医療福祉の課題に貢献できる基礎的な学際性・国際性

【入学者に求める能力は何か】

看護学群では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

- (1) 人や地域社会、看護に関心を持っている人
- (2) 人の喜び、苦しみを分かち合える温かい思いやりを持ち、人との関係を大切にできる人
- (3) 科学的探究心を持ち、主体的かつ柔軟な発想で取り組むことができる人
- (4) 国の内外を問わず、看護学を通して地域社会に貢献しようと思っている人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

看護学群の選抜試験では、以下の評価を行います。

- (1) 一般選抜では、大学入試センター試験の5教科7科目以上で高等学校までの学力成果を問うほか、個別学力検査の外国語、論説（※1）、面接（※2）の試験により、志望分野に必要な学力や資質を評価します。

- (2) 推薦入試では、調査書、推薦書、自己申告書等の出願書類及び面接（口頭試問を含む。）（※3）によって、志望分野に必要な学力、志望する学群での学修に対する意欲、資質などを評価します。なお、大学入試センター試験の5教科6科目以上で学力が本学の基準に達しているかを確認します。
- (3) AO入試では、自己推薦書、学修計画書、調査書による第1次選考、レクチャー・レクチャーレポート、グループワーク・ふりかえりレポート、面接（口頭試問を含む。）（※4）による第2次選考によって、高等学校までの学力成果や課題発見・解決能力、志望する学群での学修に対する意欲、資質などを評価します。
- (4) 特別選抜（帰国子女・社会人・外国人留学生）入試では、出願書類や論説、面接（口頭試問を含む。）等の試験により、学力、意欲、資質などを評価します。なお、特別選抜（外国人留学生）入試では、日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

事業構想学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

事業構想学群では、現代社会の諸課題を多角的・グローバルな視点で論理的に捉え、その課題解決に向けた事業を実行可能かつ持続可能なものとして構築する能力を身につけるとともに、地域資源の活用や新たな価値創造を志向し、産業、行政、社会の各分野で先導的役割を担える人材の育成を目指しています。

このような人材は、以下のような資質や能力を備えていると考えます。

- (1) 社会の中で他者を理解し、社会の発展に主体的に貢献する自立した人間として必要な総合力
- (2) 人間や社会に関する事象を客観的にとらえ、論理的に探求する能力
- (3) 学群に共通する基礎的な知識・技術と専攻した学群の専門知識・技術
- (4) 地域社会や企業での体験や協働を通じ、自ら課題を発見し、主体的に行動する実践力
- (5) 地域や世界の歴史、文化を学ぶとともに、交流・協働を通して地域やグローバルで活動する能力

【入学者に求める能力は何か】

事業構想学群では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

- (1) 地域社会の動向や時代の流れに興味を抱き、自ら問題を発掘し、論理的に考え、表現することを学ぶための基礎的な学力を有する人
- (2) 大学での勉学に対する強い意欲を持ち、高度な知識とスキルを身につけることによって地域社会に貢献することを目指す人

加えて、各学群では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

<事業プランニング学群>

実行可能な計画をまとめ上げることに強い関心を持ち、その際に必要となる、情報・データの読解、論理的な思考や表現の方法を学ぶための基礎学力を有する人

<地域創生学群>

地域社会で顕在化している諸問題を分析してその解決策を自ら考えることや、地域社会の基盤となるまちづくりや防減災に関する理論と技術を学ぶための基礎学力を有する人

<価値創造デザイン学群>

人間感性や地域風土に根ざしたデザイン原理や、人々の生活の場である建築・街・インテリアなどの空間や環境をデザインする理論と技術を学ぶための基礎学力を有する人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

事業構想学群の選抜試験では、以下の評価を行います。

- (1) 一般選抜では、大学入試センター試験の5教科7科目以上で高等学校までの学力成果を問うほか、個別学力検査の外国語、数学、論説（※1）の試験により、志望分野に必要な学力や資質を評価します。
- (2) 推薦入試では、調査書、推薦書、自己申告書等の出願書類及び面接（口頭試問を含む。）（※3）によって、志望分野に必要な学力、志望する学群での学修に対する意欲、資質などを評価します。なお、大学入試センター試験の5教科6科目以上で学力が本学の基準に達しているかを確認します。
- (3) A0入試では、自己推薦書、学修計画書、調査書による第1次選考、レクチャー・レクチャーレポート、グループワーク・ふりかえりレポート、面接（口頭試問を含む。）（※4）による第2次選考によって、高等学校までの学力成果や課題発見・解決能力、志望する学群での学修に対する意欲と資質などを評価します。
- (4) 特別選抜（帰国子女・社会人・外国人留学生）入試では、出願書類や論説、面接（口頭試問を含む。）等の試験により、学力、意欲、資質などを評価します。なお、特別選抜（外国人留学生）入試では、日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

食産業学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

食産業学群では、食資源開発及び食材生産から食品製造・流通・消費に至るまでのフードシステムについて幅広い科学知識と技術を持ち、食産業全体を理解し、東北地域から世界まであらゆるレベルで食の未来を開拓できる意欲と能力を有する人材の育成を目指しています。

このような人材は、以下のような資質や能力を備えていると考えます。

- (1) 食産業に関する幅広い科学的知識と技術
- (2) 地域社会から世界レベルまで様々なレベルでの食に関する課題発見力
- (3) 食に関する課題解決の実践力
- (4) 課題解決法の世界への発信力

【入学者に求める能力は何か】

食産業学群では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

- (1) 食及び食を取り巻く環境に興味を持ち、自然科学の基礎知識を身につけている人
 - (2) 論理的思考力を持ち、食の安全・安心、環境との調和などの課題解決に情熱を傾けようとする人
 - (3) 地域社会の一員として、さらには世界的な観点から食産業を考え、その発展に貢献しようとする人
- 加えて、各学類では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

<食資源開発学類>

動・植物や微生物など、新たな食資源の開発に強い関心を持ち、幅広い科学的知識と技術を身につけ、社会に貢献しようとする人

<フードマネジメント学類>

食品製造・加工から流通・消費に至る食産業のプロセスについて、サイエンスとビジネスの両面において知識や技術を身につけ、社会に貢献しようとする人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

食産業学群の選抜試験では、以下の評価を行います。

- (1) 一般選抜では、大学入試センター試験の5教科7科目以上で高等学校までの学力成果を問うほか、個別学力検査の外国語、数学、理科の試験により、志望分野に必要な学力や資質を評価します。
- (2) 推薦入試では、調査書、推薦書、自己申告書等の出願書類及び面接（口頭試問を含む。）（※3）によって、志望分野に必要な学力、志望する学群での学修に対する意欲、資質などを評価します。なお、大学入試センター試験の5教科6科目以上で学力が本学の基準に達しているかを確認します。
- (3) AO入試では、自己推薦書、学修計画書、調査書による第1次選考、レクチャー・レクチャーレポート、グループワーク・ふりかえりレポート、面接（口頭試問を含む。）（※4）による第2次選考によって、高等学校までの学力成果や課題発見・解決能力、志望する学類での学修に対する意欲、資質などを評価します。
- (4) 特別選抜（帰国子女・社会人・外国人留学生）入試では、出願書類や論説、面接（口頭試問を含む。）等の試験により、学力、意欲、資質などを評価します。なお、特別選抜（外国人留学生）入試では、日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

-
- ※1 論説では、記述式の試験により、事象を論理的に考察する力や資料をもとに科学的に読み解く力等を多角的に評価します。
- ※2 看護学群一般選抜の面接では、看護職を志す意欲、看護職の基礎的な適性である人に対する態度や社会性、コミュニケーション能力などを評価します。
- ※3 推薦入試の面接（口頭試問を含む。）では、主に以下の能力を評価します。
- ・与えられた事象や情報を的確に把握し、その中から必要なものを抽出・分析する力
 - ・関連する新たな課題を見出し、高等学校等での学習や自身の経験を資料等の内容と関連付けながらその解決への道筋を考察し、具体的な根拠を明示する等、説得力をもって応答できる力
 - ・高等学校等での学びの実践に基づく、学群での学修に対する強い意欲や高い資質
- ※4 AO入試の面接（口頭試問を含む。）では、主に以下の能力を評価します。
- ・与えられた事象や情報を的確に把握し、その内容を整理して、具体的な根拠を明示する等、説得力をもって応答できる力
 - ・高等学校等での学びの実践に基づく、学類での学修に対する強い意欲や高い資質

1 外国人留学生入試の概要

本学のアドミッション・ポリシーに基づき、多様な経験や背景を持つ方を受け入れるため、以下のとおり特別選抜「外国人留学生入試」として募集します。

日本留学試験を受験する

2019年度日本留学試験（第1回又は第2回）の受験が必要になります。日本留学試験の詳細については、日本学生支援機構の日本留学試験実施要項を確認してください。（本学の指定受験教科・科目は9ページに記載）

STEP
1

手書きの出願書類の作成 令和元年9月下旬～

STEP
2

インターネット出願の登録期間 令和元年10月29日（火）
（入学者選抜手数料の支払期限） ～令和元年11月12日（火）【午後5時まで】

STEP
3

出願書類提出期限 令和元年11月5日（火）
～令和元年11月12日（火）【最終日必着】

STEP
4

選抜期日 令和元年12月7日（土）

STEP
5

合格発表 令和2年1月9日（木）

STEP
6

入学手続期間 令和2年1月14日（火）
～令和2年1月21日（火）【最終日必着】

2 募集人員

学群	学類	募集人員
看護学群	看護学類	5人
事業構想学群	事業プランニング学類	5人
	地域創生学類	5人
	価値創造デザイン学類	6人
食産業学群	食資源開発学類	3人
	フードマネジメント学類	4人

3 出願資格

日本の国籍を有しない方で、次の（１）から（３）までのいずれにも該当する方とします。

（１）次のいずれかに該当する方

- ① 外国において学校教育における１２年の課程を修了した方若しくは令和２年３月に修了見込みの方又はこれらに準ずる方で文部科学大臣の指定した方
- ② 次に掲げる①に準ずる者として文部科学大臣が指定した方
 - Ⅰ 外国において、学校教育における１２年の課程を修了した方と同等以上の学力を有することを認定する試験として認められる検定に合格し、平成１４年（２００２年）４月１日以前に出生した方
 - Ⅱ 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した方で（又はそれと同等以上の学力を有することを認定する試験として認められる検定に合格した方）、文部科学大臣が指定する大学進学のための準備教育課程を修了した方又は昭和５６年文部省告示第１５３号の別表第一の上欄及び中欄の施設における研修並びに同表下欄の施設における大学進学のための準備教育課程を修了した方
- ③ 次に掲げるもののうち、いずれか１つ以上を外国において授与された方
 - Ⅰ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局からの国際バカロレア資格証書
 - Ⅱ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格証明書「一般的大学入学資格証明書」
 - Ⅲ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格証明書

（２）独立行政法人日本学生支援機構が実施する２０１９年度日本留学試験（第１回又は第２回）において、下記４の試験科目を受験している方

（３）出入国管理及び難民認定法（昭和２６年政令第３１９号）において、大学入学に支障のない在留資格を有する方又は本学入学により有することとなる方

（注）日本の国籍を有しない方であっても、日本の永住許可を得ている方は、出願できません。

4 日本留学試験利用教科・科目

出願する学類ごとに、次の日本留学試験の教科、科目（コース）を出題言語「日本語」で受験してください。成績を利用できる試験は、２０１９年度日本留学試験（第１回又は第２回）に限ります。

学群	学類	教科	科目・コース	出題言語
看護学群	看護学類	日本語	—	日本語
		理科	化学及び生物	日本語
		数学	指定なし。コース自由選択	日本語
事業構想学群	事業プランニング学類 地域創生学類	日本語	—	日本語
		総合科目	—	日本語
		数学	指定なし。コース自由選択	日本語
	価値創造デザイン学類	日本語	—	日本語
		理科	指定なし。２科目選択受験	日本語
		数学	指定なし。コース自由選択	日本語
食産業学群	食資源開発学類 フードマネジメント学類	日本語	—	日本語
		理科	指定なし。２科目選択受験	日本語
		数学	指定なし。コース自由選択	日本語

※ 第１回及び第２回の日本留学試験の両方を受験した場合、どちらの回の得点を合否判定に採用するかは、出願時に行う受験者の申請により決定します。

なお、合否判定に使用するの、各回の合計点としますので、申請する回については、出願する学類が指定する教科・科目のすべてを受験することが必要となります。

出願後に、やむを得ない事情により申請した回を変更したい場合は、令和元年11月12日（火）までに宮城大学アドミッションセンターまで連絡してください。

5 入学後のカリキュラム「英語」について

宮城大学では、平成29年度スタートのカリキュラムにおいて、外国人留学生についても「英語」の単位が必修化されました。「英語」科目の中から所定の単位を履修しない場合、卒業することができませんのでご注意ください。

6 出願手続

(1) 出願手順・方法

本学への出願方法は、インターネット出願に全面移行しています。

出願手続きの手順・方法は以下のとおりです。

STEP 1	事前準備	出願手続きを始める前に、12ページの「(5) 事前準備」をよく読んで出願の準備をすすめてください。
▼		
STEP 2	インターネット出願登録	パソコン等で本学ウェブサイトからインターネット出願サイトにアクセスして必要な情報を入力、登録してください。
▼		
STEP 3	入学者選抜手数料の支払い	インターネット出願サイトの指示に従って、入学者選抜手数料を支払ってください。
▼		
STEP 4	必要書類の印刷	インターネット出願サイト等から必要書類等を印刷してください。
▼		
STEP 5	必要書類の送付	インターネット出願サイト等から印刷した必要書類と、他のすべての必要書類を本学に送付してください。
▼		
STEP 6	受験票の印刷	出願書類が受理された方は、令和元年11月26日（火）の午後1時頃にインターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。受験票は志願者各自がカラー印刷して、必ずご自身の受験番号を確認してください。

(2) 出願期間

インターネット出願の登録期間及び 入学者選抜手数料支払い期間	出願に必要な書類の提出期間
令和元年10月29日（火） ～ 令和元年11月12日（火）午後5時まで	令和元年11月5日（火） ～ 令和元年11月12日（火）【最終日必着】

※1 出願に必要な書類の提出は、簡易書留・速達郵便による郵送とし、期間内に到着したものに限り受け付けます。期限後に到着したものは受理しませんので、郵便事情等を十分考慮の上、余裕を持って発送してく

ださい。郵送では間に合わないなど、真にやむを得ない事情がある場合には、事前に下記の宮城大学アドミッションセンターに相談の上、期間中の9時から17時まで（土・日曜日及び祝日は除く）に持参してください。

※2 出願は、国内からの発送を原則としますが、やむを得ず日本国外から発送する場合は、事前に宮城大学アドミッションセンターに相談の上、下記「日本国外からの出願方法」を参照し、出願してください。

【日本国外からの出願方法】

日本国外からの出願については、郵便制度の違いや配達日数の違いにより、予想し得ない事態の発生が懸念されることから、原則として避けることをお願いします。

やむを得ず日本国外から出願する場合は、下記「郵送方法」により出願することもさしつかえありませんが、「(2) 出願期間」を過ぎた出願書類は受付できません。その点を十分留意の上、各自の責任により、やむを得ない場合に限り行ってください。

・ 郵送方法

発送する国における最速の国際郵便により送付してください。

出願書類提出用宛名シートを貼付した角形2号封筒に出願書類一式を入れ、必要事項を記入したものを、さらに別の封筒（国際郵便専用封筒がある場合は、その封筒）に入れて、送付してください。

・ 入学者選 hands 手数料

入学者選 hands 手数料については、クレジットカードでお支払いください。クレジットカードでの支払いができない場合は、宮城大学アドミッションセンターに連絡してください。

(3) 問い合わせ先等

○インターネット出願サイトの操作方法・入学者選 hands 手数料支払い方法に関する問い合わせ先

(株) ディスコ「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

TEL：0120-202-079（平日 10:00～18:00／土・日・祝日・年末年始を除く）

○入試に関する問い合わせ先／出願書類提出先

宮城大学アドミッションセンター

〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

TEL：022-377-8333

※やむを得ない場合を除き、志願者本人が問い合わせてください。

(4) 入学者選 hands 手数料について

入学者選 hands 手数料は 17,000円 です。インターネット出願サイトの支払方法を参照して、「ペイジー対応銀行ATM」「クレジットカード」「インターネットバンキング」「コンビニエンスストア」のいずれかの方法でお支払いください。

なお、入学者選 hands 手数料の支払いには、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の金額は、支払い手続き画面に表示されます。

日本国外から出願する方は、クレジットカードでお支払いください。クレジットカードでの支払いができない場合は、宮城大学アドミッションセンターに連絡してください。

(5) 事前準備

インターネット出願する前に必ず確認してください。	
パソコン等の準備	<p>インターネット出願は、以下の環境で行ってください。</p> <p><ブラウザ></p> <ul style="list-style-type: none">・ Microsoft Internet Explorer 11 以降・ Microsoft Edge 最新版・ Google Chrome 最新版・ Mozilla Firefox 最新版・ Apple Safari 8 以降 <p>※ブラウザのタブ機能を使用して複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブで同時申込操作はしないでください。</p> <p>※スマートフォンやタブレット等のモバイル端末は、閲覧等は可能ですが推奨環境ではありませんので、一部の端末からは画面が正常に表示されない場合があります。また、印刷をするための印刷機能を必要としますので、パソコンからの利用を推奨します。</p>
メールアドレスの用意及びメールの設定	<p>出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。</p> <p style="text-align: center;">@e-apply.jp</p> <p>出願時に登録したメールアドレスに、以下の4回メールが送信されます。</p> <ol style="list-style-type: none">①インターネット出願登録入力中のテストメール②出願登録情報の入力完了時の自動送信メール③入学者選抜手数料支払完了時の自動送信メール④受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール <p>※試験が終了するまで、メールアドレスは変更しないでください。</p>
志願者本人写真（データ）の用意	<p>インターネット出願登録にあたって、顔写真データ（ファイル形式「jpeg、jpg、png、bmp」かつ、2MBまで）が必要です。写真は本人確認に利用しますので、出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー写真データを用意してください。</p> <p>【使用できない写真の例】</p> <p>不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影しているもの等。</p>
その他必要書類の用意	<p>高等学校等が発行する「調査書」等、インターネット出願サイトから印刷する様式以外の紙媒体の書類を、出願期間に間に合うようにあらかじめ用意してください。（13ページ参照）</p>
角形2号封筒の用意	<p>必要書類提出のために、市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）を用意してください。</p>
様式印刷の用意（プリンター、用紙等）	<p>インターネット出願サイトから出力する様式類は、A4サイズ普通紙にカラー印刷する必要がありますので、カラープリンター及び印刷用紙（普通紙、PCC用紙、OA共通用紙、コピー用紙等）を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いません。（個人情報の取り扱いには十分注意してください。）</p>

※本学の「インターネット出願サイト」内の「事前準備」も併せて確認してください。

(6) 出願書類等

出願に際して提出する必要書類は、下表のとおりです。

表中の「○」印の書類はインターネット出願サイトから印刷する書類です。「●」印の書類は本学ウェブサイトから様式を印刷して作成する書類です。

各提出書類について、外国語による表記の場合は、必ず日本語訳を添付してください。

出願書類等	摘 要
○A 票 入学願書	インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学者選抜手数料の支払い」完了後に A4 サイズで印刷してください。
●B 票 身上調書	本学ウェブサイトから A4 サイズで印刷してください。黒又は青色のインク・ボールペンで必要事項すべてを記入し、該当項目には○印を付してください。
●C 票 自己申告書	本学ウェブサイトから A4 サイズで印刷してください。黒又は青色のインク・ボールペンで必要事項すべてを記入し、該当項目には○印を付してください。
○D 票 出願書類提出用 宛名シート	インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学者選抜手数料の支払い」完了後に A4 サイズでカラー印刷してください。(入学願書を印刷すると、同時に印刷されます) 本票は、角形 2 号封筒の表面に、剥がれないように全面のり付けで貼付してください。提出書類のチェック欄にチェックを記して、必要書類を漏れなく封入したことを確認してください。
出願書類提出用 角形 2 号封筒	市販の角形 2 号封筒 (24cm×33.2cm) を各自で用意し、出願に必要な書類をすべて封入し、「D 票 出願書類提出用宛名シート」を貼付して郵送、提出してください。
旅券・査証の写し	旅券と査証のコピーを提出してください。(氏名、国籍、顔写真がわかるページ)
在留カードの写し 又は住民票	出願時点で、既に在留カードが交付されている方は、「在留カード」の両面コピー又は市区町村発行の「住民票の写し」(原本)(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの)を提出してください。
日本留学試験受験票 の写し 又は 成績通知書の写し	出願の際、可否判定への採用を申請した回(2019 年度第 1 回又は第 2 回)の日本留学試験の受験票の写し(コピー)又は成績通知書の写し(コピー)を提出してください。
推薦書	提出は任意です。様式は、特に定めませんが、作成に当たっては、推薦者・団体と出願者の関係について、記載してください。

出願書類等	摘 要
出願資格を有することを証する書類等	<p>「3 出願資格(1)①」により出願する方は、その要件を満たすことを証する書類(学校の卒業・修了証明書又は卒業・修了見込み証明書)及びその成績を証する書類を提出してください(卒業証書ではなく卒業・修了証明書(出願日から1年以内に発行されたもの)を提出してください)。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>注) 高等教育機関(大学等)を卒業していても、出願資格に係る学校(高校等)の卒業・修了証明書、成績証明書を提出してください。</p> </div> <p>なお、各書類は、必ず原本を提出することとし、日本語以外の表記によるものについては、その日本語訳を添付してください。</p> <p>「3 出願資格(1)②Ⅰ」により出願する方は、その要件を満たすことを証する書類(検定試験の合格証明書等及びその成績を証する書類)を提出してください。</p> <p>なお、各書類は、必ず原本を提出することとし、日本語以外の表記によるものについては、その日本語訳を添付してください。</p> <p>「3 出願資格(1)②Ⅱ」により出願する方は、その要件を満たすことを証する書類(学校の卒業・修了証明書又は検定試験の合格証明書等及びその成績を証する書類並びに大学進学のための準備教育課程の修了証明書、さらに、中国帰国者にあつては、各中国帰国者定着促進センター又は同自立研修センター等の研修修了証明書)を提出してください。</p> <p>なお、各書類は、必ず原本を提出することとし、日本語以外の表記によるものについては、その日本語訳を添付してください。</p> <p>「3 出願資格(1)③」により出願する方は、次の書類を提出してください。</p> <p>① 国際バカロレア資格取得者は、資格証書及び6科目の成績評価証明書の写し</p> <p>② アビトゥア資格取得者は、成績の記載されている一般的大学入学資格証明書の写し</p> <p>③ バカロレア(フランス共和国)取得者は、バカロレア資格証書及びバカロレア資格試験成績証明書の写し</p> <p>なお、日本語以外の表記によるものについては、その日本語訳を添付してください。</p>

(7) 出願上の注意事項

- ① 「インターネット出願」は、インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。
- ② 出願書類がすべてそろっていない場合は受理できませんので、出願の際には十分に内容を確認してください。
※ 書類に不備、不足がある場合については、期限を定めて提出書類の補正又は書類の追加提出を指示しますが、期限内に補正又は追加提出がなかった場合、願書は受理できません。
- ③ 出願後は、出願登録事項及び出願書類の変更は認めませんが、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、速やかに宮城大学アドミッションセンターまで連絡してください。
- ④ 出願登録及び出願書類の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。また、合格発表後または入学後であっても、合格または入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 一度受理した出願書類及び入学選抜手数料は返還しません。
- ⑥ 出願書類のうち、外国語で記載された証明書等については、必ず日本語訳を添付してください。

(8) 受験票の印刷

受験票は、出願期間後にインターネット出願サイトから印刷できるようになります。出願時に登録したメールアドレスに、受験票の印刷ができるようになったことをお知らせしますが、プロバイダによりメールが届かない場合でも、11月26日(火)午後1時以降(予定)に、インターネット出願サイトにログインしてカラー印刷し、切り取り線に沿ってはさみ等で切り、試験当日に持参してください。

- インターネット出願では、入学者選抜手数料支払時、必要書類印刷時、受験票印刷時等に、インターネット出願サイトへのログインが必要になります。ログインは、インターネット出願サイトからログイン画面にアクセスして、出願登録完了時に発行される「受付番号」、出願登録時に入力した「生年月日」及び「メールアドレス」を入力してください。
- インターネット出願では、インターネット出願サイトでの出願登録、入学者選抜手数料の支払いだけでは、出願は完了しません。出願に必要な書類が出願期間内に本学へ到着して、出願が完了します。
- ご家庭にインターネット利用や印刷の環境が無い場合は、学校に相談しパソコン等を利用したり、公共図書館のインターネットサービスを利用する等の対応により、出願してください。
以上の対応によってもインターネット出願の利用が難しい場合は、令和元年11月5日(火)までに、11ページの入試に関する問い合わせ先(宮城大学アドミッションセンター TEL022-377-8333)に相談してください。

7 特別の配慮を要する入学志願者の事前相談

本学では、障がい等を有する等、特別の配慮を要する方が、出願書類の作成に際し、又は受験上及び修学上不利になることがないように、必要な配慮を行っており、そのための事前相談を受け付けています。

(1) 相談方法

- ・志願者本人又は保護者から、出願書類の作成に際し、又は受験上及び修学上配慮が必要な事項について相談してください。
- ・必要に応じて、志願者又はその立場を代弁しうる関係者等との面談等を行うこともあります。

(2) 事前相談期間 令和元年10月8日(火)まで

受験上の配慮については、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。なお、相談期限後に受験上及び修学上の配慮を必要とすることとなった場合にも、必ず、下記(3)の連絡先に問い合わせてください。

(3) 連絡先

〒981-3298

宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

宮城大学 アドミッションセンター TEL: 022-377-8333 / FAX: 022-377-8282

8 試験日・試験会場

(1) 試験日 令和元年12月7日(土)

(2) 会場 宮城大学 大和キャンパス

宮城県黒川郡大和町学苑1番地1 (19ページの「試験会場案内」を参照してください。)

(注) 宮城大学には「^{たいわ}大和キャンパス」と「^{たいはく}太白キャンパス」の2つのキャンパスがありますが、令和2年度入学特別選抜<外国人留学生入試>は、すべての学類について「大和キャンパス」で試験を実施します。特に、食資源開発学類及びフードマネジメント学類を受験する方は、試験会場を間違えることのないよう注意してください。

9 選抜方法等

(1) 選抜方法

日本留学試験の成績、日本語による論説、面接（口頭試問を含む。）及び出願書類の内容を総合的に判定して行います。

論説又は面接（口頭試問を含む。）試験のいずれか一方でも受験しなかった方は、入学者選抜の対象から除かれます。

(2) 試験時間

学 群	学 類	試験科目	試験時間
看護学群 事業構想学群 食産業学群	看護学類	論説（90分）	9：00～10：30
	事業プランニング学類		
	地域創生学類		
	価値創造デザイン学類	面接（口頭試問を含む。） （各25分）	10：50～
	食資源開発学類		
	フードマネジメント学類		

10 受験上の注意

(1) 受験者は、試験開始15分前までに指定された試験室に入室し、着席してください。

論説試験開始後は、20分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。

(2) 面接（口頭試問を含む。）試験の際は、指定する集合時刻までに受験者控室に集合し、待機してください。

面接（口頭試問を含む。）試験開始時に不在であった場合は、欠席したものと取り扱います。

(3) 試験当日は、受験票、HBの鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、時計（計時機能のものに限りま

す。）を持参してください。必要な方は、携帯用の鉛筆削器を持参してもかまいません。上履きは不要です。また、独立行政法人日本学生支援機構が実施する2019年度日本留学試験（第1回又は第2回）の受験票又は成績通知書（出願の際、合否判定への採用を申請した回のもの）を持参してください。

(4) インターネット出願サイトからカラー印刷し、所定の位置で切り取った本学の受験票と、日本留学試験受験票（成績通知書）は、論説試験の際、机の上に置いてください。また、入学手続の際にも必要になりますので、試験後も大切に保管してください。

なお、試験当日受験票を忘れた場合は、仮受験票の交付を行いますので、受付に申し出てください。

(5) 試験当日は学内の食堂は営業していませんので、昼食が必要な方は持参してください。

(6) 試験会場へは、できるだけ公共交通機関を利用願います。

(7) 事前に試験会場の下見はできますが、試験室内への立ち入りはできません。

(8) 試験会場の周辺で合格電報やレタックス等の受け付け、各種勧誘を行う者がいても、宮城大学とは一切関係がありません。トラブルが生じてても責任は負えませんので、各自注意してください。

(9) その他の連絡事項については、インターネット出願サイトにて受験票印刷時にお知らせします。

11 合格発表

(1) 発表期日 **令和2年1月9日（木）午後1時頃**

(2) 発表方法

① 合格者には、合格通知書を発送します。

② 本学のウェブサイト（<http://www.myu.ac.jp/>）に合格者の受験番号を掲載します。

- ③ その他の方法による可否に関する問い合わせには一切応じません。

12 入学手続

(1) 入学手続期間

令和2年1月14日（火）～令和2年1月21日（火）（必着）

(2) 入学金・初年度納入金等

① 入学金

本来は、合格者等の住所等により282,000円又は564,000円の入学金を納付していただくこととなりますが、外国人留学生については、「宮城大学学生納付金の減免等に関する規程」により、納入することが免除されています。

② 授業料

年 額 535,800円

納入時期 入学初年度は5月（2年目以降は4月）と10月の2回に分けて納入

③ その他納付金

実習関連費用等について、実費を納付いただきます。

金額や項目は、入学年度や学群・研究科ごとに異なります。

詳細については、入学手続時にお知らせします。

上記のほか、一定の基準にあったノートパソコンを自分で購入するなどして準備する必要があります。機器の仕様等の詳細については、入学を許可された方に別途通知します。

(3) 入学手続に必要な書類

① 誓約書（様式は、合格通知書とともに送付します。）

② 保証書（様式は、合格通知書とともに送付します。）

※日本国内に居住する保証人による署名・押印が必要になります。

③ 写真1枚（入学手続き前3か月以内に撮影されたもので、縦3cm×横2.5cm、正面上半身、無帽、無背景のもの。学生証に使用します。）

(4) 入学手続

① 入学手続に必要な書類は、郵送又は直接持参により提出してください。

② 郵送の場合は必ず「簡易書留速達」により送付してください。入学手続期間最終日必着とします。入学手続期間を過ぎて到着したものは受理できませんので、郵送の場合には所要日数を十分に考慮して発送してください。

③ 直接持参する場合の受付時間は、午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時までです。土曜日、日曜日及び国民の祝日は受け付けません。

④ 必要な書類がすべてそろっていない場合は受理できませんので、書類を提出する際は十分に内容を確認してください。

⑤ 一度受理した入学手続書類は、返還しません。

⑥ 令和2年3月末日までに入学を辞退する場合は、入学手続完了前後を問わず入学辞退届（任意様式：学群名、受験番号、住所、氏名、入学を辞退する旨を記載し、押印してください。）を提出してください。

⑦ 令和2年4月1日以降の入学辞退はできません。また、4月1日以降は授業料が発生していますので、当該授業料を納入した後の退学となります。

(5) 入学手続先

〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1
宮城大学 アドミッションセンター（大和キャンパス）
電話 022-377-8333

(6) その他の注意事項

入学手続を完了し、入学を許可された方であっても、外国において学校教育における12年の課程を令和2年3月末日までに卒業・修了できない場合は、入学許可を取り消します。

13 奨学金・授業料の減免等

(1) 奨学金

外国人留学生の入学後の経済的支援を行う制度としては、文部科学省の私費外国人留学生奨励費等があります。また、民間団体等の奨学金制度もありますので、宮城大学事務局までお問い合わせください。

(2) 授業料の減免等

家庭の経済状況又は災害等のため、授業料の納入が著しく困難な学生で、学業成績等所定の基準を満たす方に対しては、授業料の減免又は分割納付等の制度があります。

（注意：入学者全員が、自動的に授業料を減免されるものではありません。授業料を納入することが原則です。）

(3) 住居

宮城大学が設置する学生寮はありませんが、下宿及びアパートに関して、取扱業者等の情報を宮城大学生協が提供しています。

14 試験成績の開示

宮城県個人情報保護条例に基づき、受験者本人及びその法定代理人は、当該受験者に係る特別選抜<外国人留学生入試>の成績等を口頭により開示請求することができます。

(1) 開示内容 科目別得点

(2) 受付期間 令和2年1月9日（木）から令和2年2月10日（月）まで
ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日及び1月17日を除きます。

(3) 受付時間 午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで
(令和2年1月9日（木）は、午後1時から午後5時まで)

(4) 開示場所 成績開示は、すべての学類について、宮城大学大和キャンパス事務局で行います。
(※太白キャンパスでは受付、開示を行いませんので注意してください。)

(5) 必要書類 受験者本人が請求を行う場合は、受験票を持参してください。
受験者の法定代理人が請求を行う場合は、①受験票、②戸籍謄本等法定代理人の資格を証する書類及び③運転免許証等法定代理人本人を証する書類の3点を、持参してください。

(6) その他 電話・E-mail等による問い合わせには、一切応じられません。
また、受験者本人及びその法定代理人以外の方からの請求は、受付できません。

15 試験成績等の個人情報について

本学の入学者選抜試験実施に伴い、本学が保有した試験成績等の個人情報は、入学者選抜のほか教育的な目的のため、本学内でのみ使用することがあります。

試験会場案内

※注) 宮城大学には2つのキャンパスがあります。

「^{たいはく}太白キャンパス」では試験を行いませんので、間違いのないよう、注意してください。

試験会場：宮城大学 ^{たいわ}大和キャンパス

宮城県黒川郡大和町学苑1番地1 電話 022-377-8333

【JR仙台駅からの交通案内】

JR仙台駅から公共交通機関を利用する場合は、(1)仙台駅発着路線バス又は(2)仙台市地下鉄南北線を利用する方法があります。

(1) 仙台駅発着路線バス（宮城交通バス）を利用する方法

JR仙台駅西口のバスプール2番から、路線バス（宮城交通）「宮城大学・仙台保健福祉専門学校」行きに乗車してください。県庁市役所・泉アウトレットを経由する路線と上杉通・泉アウトレットを経由する路線のどちらも乗車可能です。宮城学院、泉アウトレットを経由し、所要時間約50分で「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」バス停留所に到着します。（片道料金690円：令和元年9月1日現在）

(2) 仙台市地下鉄を利用する方法

① JR仙台駅からは地下1階の自由通路を通り、隣接する仙台市地下鉄仙台駅に向かい、地下鉄南北線「泉中央」行きに乗車してください。所要時間約15分で泉中央駅に到着します。（片道料金300円：令和元年9月1日現在）

② 仙台市地下鉄泉中央駅で地下鉄を下車し、路線バス（宮城交通）に乗り継ぐか、又は、タクシーを利用してください。

ア 路線バス（宮城交通）を利用する場合は、東1出口からバスプール3番に向かい、「泉パークタウン」行き（宮城大学経由）に乗車してください。宮城大学を経由しない路線もありますのでご注意ください。桂・高森地区経由で所要時間約30分、寺岡・紫山地区・泉アウトレット地区経由で所要時間約35分です。「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」バス停留所で降車してください。（片道料金410円：令和元年9月1日現在）

イ タクシーを利用する場合、泉中央駅のタクシープールは駅舎2階北側にあります。

宮城大学にはキャンパスが2つあるほか、仙台市には「みやぎ台」という地区がありますので、行き先を告げる際は、「泉パークタウン隣の宮城大学」とはっきり伝えてください。

泉中央駅から所要時間約20分で、料金は片道2,000円程度です。

